

JBU 関東部会ニュースレター



2021年度主題 「福音の希望を持ち続けよう」

主題聖句 ただ揺るぐことなく信仰に踏みとどまり、あなたがたが聞いた福音の希望から離れてはなりません。この福音は、世界中至るところ人々に宣べ伝えられており、わたしパウロは、それに仕える者とされました。
コロサイ1:23

関東部会内の様々な委員会やグループはまだコロナのために活動が滞っていますが、再開を待ちつつ、皆さまにその活動内容をご紹介します。QRコードからは活動の様子を動画でもご覧いただけます。一日も早い活動再開を共に祈りください。
オンラインによる新年礼拝のご案内もお知らせいたします。

担当:鈴木敦子

ご一緒に♪

Christmas Carols



トーンチャイムクワイヤー

ある意味トーンチャイムは、不便な楽器かもしれませんが。一つの楽器で、一つの音しか出ないからです。しかし、ある意味トーンチャイムは、教会らしい楽器かもしれません。互いに音を合わせ心を合わせてこそ一つの曲を作れるからです。

トーンチャイムクワイヤーは、

毎月第2日曜日の午後、

横浜南キリスト教会 で定期練習をしています。

そして、部会総会での礼拝、関東学院教会追浜チャペルでのクリスマス賛美夕礼拝、新年礼拝などで、演奏奉仕をしてきました。かつては栃木県小山市での東京平和教会の夕礼拝や、愛知県名古屋市の野並キリスト教会での礼拝で演奏奉仕したこともあります。トーンチャイムの優しい音色が教会に響くと、演奏している私たちも幸せな気持ちになります。

「キリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。」という聖句にあるよう、一人一人の賜物を活かしながら、心を合わせて賛美し続けていきたいと思えます。

石川 雄治(横浜南キリスト教会)



ゴスペルフラ

ゴスペルフラは輪になって手をつなぎ、心を合わせて祈ることから始まります。

練習の初めは毎回“主の祈り”を踊り、次いでその時の課題曲を練習します。

踊る曲は全て讃美歌ですが、クリスマスやイースター前には、その時々を習います。

コロナ前までは、信徒会に向けて、“ピア・ドロローサ”と“キリストにはかえられません”を練習していましたが、中止になってしまい少し残念です。

ゴスペルフラは、アメリカの手話とハワイの文化であるフラダンスを組み合わせたもので、常に心を主に向け、祈りと感謝と賛美の心で踊ります。

講師の前田以智子さん(青葉キリスト教会)はハワイのマキキ聖城キリスト教会でSuzuko Schefer先生からゴスペルフラの教えを受け、三バプ女性研修会を機会に同盟女性会年会でもご指導いただいています。

現在はコロナ禍のため活動ができませんが通常は杉並中通教会と関東学院教会追浜チャペルにて各々2回の練習をしています。佐藤惇子(厚木教会)



ヒム・フレンド

ヒム・フレンドは2007年の春「賛美の会」として始まり、のちに「ヒム・フレンド」として今日に至っています。

発足以来ずっと指導していただいている高浪晋一先生との出会いは、その春天城山荘で行われた全国女性会年会の講師として招かれ、私たちに賛美の楽しさを教えてくださった時でした。その賛美の輪をもっと広げようと、6人の発起人の熱い思いから始まりました。この15年の間、毎年、新年礼拝、部会総会に賛美奉仕を続けています。また、教会から招かれてコンサートを6回、震災追悼礼拝など、同盟の行事での奉仕、また、高齢者施設などから依頼されて賛美歌を携えて楽しい集いを行ってきました。

高浪先生の体からあふれ出る賛美の喜びの力に元気をいただき、先生の作曲されたほやほやの新曲を歌わせていただく恵みにもあずかっています。メンバー一同は神様からいただいた良い息遣いを学びながら、それぞれの教会に持ち帰って賛美の喜びを分かち合っています。

通常は月2回金曜日の10時半から12時まで捜真教会で練習しています。年齢、性別を問わず、どなたでもぜひ、神様を賛美する喜び、力が沸き上がる「賛美の力」をご一緒に体験しましょう♪♪♪
「主を賛美するために民は創造された」 徳田博子(捜真バプテスト教会)



青年会

青年会は、関東部会の各教会から集まった青年たちを中心に、顧問の牧師にサポートしていただきながら運営し活動しています。

青年会では、教会の枠組みを越えて交わりを持つことを大切にしてきました。

近年は月に一回集まり、礼拝や食事を共にし、交わりを深めてきました。

ですが、コロナの影響、またそれぞれの青年の状況もあり、活動が出来ていないのが現状です。リモート等、様々な媒体を使っての交わりもあると思いますが、また直に顔を合わせて交わり、活動を続けられるように期待し、祈りつつ準備をしています。

ぜひそれぞれの教会から青年を送り出していただき、知恵をお貸しください。また関東部会青年会を祈って覚えていただけたらと思います。



丸山大二郎(運河キリスト教会)

女性会

11月第一月曜日に行われる、BWA女性部世界祈祷日は、日本バプテスト連盟の東京地方連合女性会と同盟の全国女性会関東部会が共に企画し、礼拝の準備をしております。

昨年は日本バプテスト深川教会で事前に収録した礼拝を、インターネットで配信しました。多くの方々がインターネット礼拝に参加してくださいました。

今年は、書面礼拝と決まり、関東部会の会員に式文と磯子の丘教会の篠遠順花師の宣教原稿が配布されています。この冊子を活用して、それぞれの教会で礼拝を行う事になりました。

例年、3月第一金曜日に行われるNCC世界祈祷日は、今年度イングランド、ウェールズ、北アイルランドからのメッセージ「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている」というタイトルで行われます。今年度この礼拝を担当するのが、関東部会となりました。

昨年は、コロナ禍の中、大きな集会は行われず各教会でインターネット配信や礼拝がささげられましたが、約725万円の献金が集まり、必要な団体に配布されました。

今のところ、感染者は少なくなっているのですが、どのような礼拝にしたらみ旨に叶うのか、祈っております。地にもみこころがなるように、皆さまも世界祈祷日に参加して共に祈りをささげてください。

久保園奈津子(東京平和教会)

青少年育成委員会

新型コロナウイルスの感染拡大のため、2020年度から、今まで行ってきたキャンプや修養会などの活動を休止せざるを得なくなりました。そのような状況下でもなにかできることはないかと、2020年8月に部会の有志で企画したZoomを用いたのオンライン集会「2020夏・史上最長！の中高生キャンプ SHIN-SEI」の開催を後援しました。部会の諸教会、協力団体につながる35組の方がたが参加しました。クリスマス時期にはSNSを用いたオンラインアドヴェントカレンダーとミーティングを実施しました。オンラインでの活動の広がりや可能性を確認させられましたが、一方で青少年活動はやはり対面しての交わりの大事さも実感させられました。

2021年度上半期はまだ行事の実施ができませんでしたが、クリスマスに対面とオンラインを交えての中高生、青年のための礼拝と交わりの集会を行います。

ご案内をお送りします。
ぜひ参加をお勧めください。

高橋彰(関東学院教会)

～ 2021年度関東部会新年礼拝のご案内 ～

関東部会新年礼拝を2022年1月10日(月・祝)、オンラインで行います。コロナウイルス感染拡大は収束に向かっていているように思われますが、これまでの長い危機的な状況とその影響力を考えますと、多くの方々に一堂に会していただくことには一抹の不安があります。

つきましては昨年同様『新年Zoom交わりの会』として開催することになりました。昨年度は教会ごとに集まって参加していただきましたが、今年度は個人での参加をメインにし、少人数のグループに分かれて交わりの時も持ちたいと思っております。もちろん教会に集まっての参加も歓迎いたします。後日、教会、伝道所、集会所宛てに案内をお送りいたしますので、ふるってご参加ください。

関東部会委員長 清水美穂